



よこはま市工連

Yokohama Shikouren

No.87



区の木:サルズベリ(鶴見区)



区の木:コブシ(神奈川区)



区の木:モクセイ(西区)



区の木:シイノキ(保土ヶ谷区)



区の木:クロガネモチ(港南区)

(「区の木」写真提供:公益財団法人 横浜市緑の協会)

目次

新年のごあいさつ	1
市工連賀詞交歓会を開催	2
写真で綴る令和4年(2022年)	3
地域工業会だより	7
市工連からのお知らせ	19
横浜市シルバー人材センターを活用してみませんか?	20
公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会より 企業・団体のみなさまへのご案内	21

発刊日: 令和5年1月31日

編集・発行: 一般社団法人横浜市工業会連合会

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル2階

TEL. 045-671-7051 FAX. 045-671-7321

URL: <http://www.y-shikouren.or.jp/>

デザイン・印刷: 有限会社双葉印刷所



新年のごあいさつ

一般社団法人 横浜市工業会連合会

会長 加藤 卓郎

令和5年の年頭に当たり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大も3年目となり、オミクロン株の出現により、新たな感染拡大が起きました。また2月にはロシアによるウクライナ侵攻が始まり、年末まで予断を許さない戦況が続いております。

一般社団法人横浜市工業会連合会におきましては、2月にはコロナ禍ではありましたが、「テクニカルショウヨコハマ2022」の開催、4月の日本丸での新入社員合同研修、6月の学校と企業の就職に関する懇談会、出前講座、工場見学など順調に活動を行って参りました。10月には山中横浜市長に「令和5年度横浜市予算に対する産業振興に関する要望書」手交式を各地域工業会代表と共に挙行させていただきました。

さて、地域経済面では昨年年初より円安状況が加速し原材料の高騰や部品不足に至り、一般消費者物価へと影響して参りました。一方、各地域工業会では、それぞれの歴史を持ち、横浜市と連携を取りながら発展して参りましたが、近年はものづくり企業の減少が顕著であり、新たな異業種の参加を加味した地域産業の活性化が必要不可欠となってまいりました。

一般社団法人横浜市工業会連合会はこのような状況を踏まえ、新たな地域情報の提供と地域環境の改善に寄与できます様に横浜市経済局のご支援、ご指導を頂き邁進したいと存じます。何卒、皆様方の倍旧のご協力をお願い申し上げます。



令和5年の年頭にあって

一般社団法人 横浜市工業会連合会 名誉会長

横浜市長 山中竹春

あけましておめでとうございます。横浜市工業会連合会の皆様が新たな年を迎えられましたことを、心より喜び申し上げます。

今年は、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を基本戦略に、新たな中期計画を全力で進めていく年です。子育て世代を呼び込むことで、地域や経済を活性化させ、より良い行政サービスにつなげていく。この好循環で、横浜を発展させていきます。

デジタル化や脱炭素化の取組、防災・減災対策や都市基盤整備など都市の持続可能性を高める取組も進め、活力を生み出していきます。2027年の国際園芸博覧会に向けた準備を本格化させ、T I C A D 9の誘致活動も進めます。横浜の賑わいをさらに高め、市内経済の活性化につなげていきます。

長引くコロナ禍に物価等の高騰が重なり、依然として厳しい状況が続く中、市民・事業者の皆様をお支えする施策も、引き続きしっかりと進めていきます。

住みたい、住み続けたいと思っていただける、また、事業者の皆様から選ばれるまち。その実現に向け、市民・事業者の皆様お一人おひとりの声を大切に、新しい横浜を創ってまいります。

市工連賀詞交歓会を開催

令和5年1月6日（金）午後4時からロイヤルホールヨコハマにおいて、市工連賀詞交歓会が開催されました。賀詞交歓会では、加藤会長の挨拶に続いて、来賓である横浜市会副議長の高橋様からの挨拶の後、「すぐれたアイデア提案者」表彰式が行われました。

しばし懇談の後、名誉会長である山中横浜市長と清水市会議長からのご挨拶をいただきました。

今年もコロナウイルス感染防止策をとりながら、役員及び委員会委員のみを対象とし、久しぶりですが飲食も伴う賀詞交歓を開催できました。ご出席いただき、ありがとうございました。



経済局瀧澤課長、市工連加藤会長と被表彰者の皆様

「すぐれたアイデア提案者表彰」被表彰者
(企業名 50 音順・敬称略)

企業名	氏名	アイデアの名称
海洋電子工業株式会社	加藤 聖也	無線通信装置陸上試験時の試験用電波暗箱考案・製作及び試験方法の改善
	溝部 絃太	EXCELマクロを用いたKALOS構成登録データ編集作業の自動化
竹澤工業株式会社	神保 貞彦	製缶品（大型配管）の製作工数の削減
株式会社吉岡精工	増村 俊英	アルミ製ポーラスチャックに最適な表面処理条件の開発



写真で綴る令和4年(2022年)

「テクニカルショウヨコハマ2022」

(第43回工業技術見本市)

開催期間 リアル展示：令和4年2月2日(水)～2月4日(金)
 オンライン展示：令和4年2月2日(水)～2月10日(木)
 会場 リアル展示：パシフィコ横浜展示ホールA・B・C
 オンライン展示：テクニカルショウヨコハマ2022
 公式ホームページ
 出展規模 662社・団体〈リアル554社、オンライン108社〉
 入場者数 8,407名 閲覧者数 27,803名



横浜ものづくりゾーン



新入社員フォローアップ研修

入社後を振り返り、自分の強みや課題を客観的に認識し前向きなマインドを構築するとともに、他社の同年代の人たちと交流することを目的に、新入社員フォローアップ研修を実施しました。

日時 令和4年2月22日(火) 9:00～17:00
 会場 産賀ホール小展示室
 参加者 6社 7名(男性6名、女性1名)



第4回理事会

各議案の審議終了後、市工連事務局長の交代や来賓の林副市長、星崎経済局長の挨拶の後、横浜市経済局の異動者の紹介などもありました。

日 時 令和4年3月25日(金) 15:30～16:30

会 場 ワークピア横浜 3F「いちょう」

参加者 会長、副会長、理事、監事、林副市長、横浜市経済局の方々



新入社員合同研修

企業の新入社員を対象に、講義やグループワーク、「帆船日本丸」における実践訓練を通し、新入社員のチャレンジ精神や協調性を養い、企業の将来を託せる人材の育成を図りました。

日 時 令和4年4月7日(木)・8日(金) (8:30～17:00)

会 場 帆船日本丸及び同訓練センター

参加者 12社 41名 (男性34名、女性7名)



出前講座・工場見学の開催

日 時：令和4年5月25日(水) 9:00～14:30

実施校：神奈川県立東部総合職業技術校

参加者：28名

協力企業：株式会社景泉機器

株式会社ハルツ

株式会社山喜



学校と企業の就職に関する懇談会

神奈川県内の高校生等の地元中小企業への就職を促進するため、県立高校等関係者と企業との就職に関する懇談会を横浜市、ハローワークと共催して開催しました。

日 時 令和4年6月21日(火) 14:10～17:13
会 場 横浜産貿ホール1F マリネリア
参加企業 48社48名
参 加 者 16校26名



令和4年度定時総会

令和3年度の事業・決算報告や令和4年度の予算の補正のあと会長、副会長、理事の選任等がおこなわれました。

日 時 令和4年6月24日(金) 11:00～12:00
会 場 ホテルメルパルク横浜 2階コハク



横浜市への予算要望書提出

日 時 令和4年10月20日(木) 13:30～13:45
会 場 横浜市庁舎
出席者: 市工連役員、政策委員会の代表等 18名



施設見学

日 時：令和4年11月17日（木）13：00～16：30
 見学先：JFEスチール株式会社東日本製鉄所 扇島地区
 参加者：市工連役員、事業・企画委員会の委員等13名



出前講座・工場見学の開催

日 時：令和4年11月30日（水）9：00～12：00
 実施校：神奈川県立東部総合職業技術校
 参加者：35名

協力企業：株式会社キョーワハーツ
 株式会社丸屋神奈川製作所



◆ 会員情報交換 ◆

今すぐ効率化したい
工場・生産設備などの
点検業務に

メーターを撮影して、点検記録をデジタル化

AI
自動読取
対応

50.2Hz

設備点検支援システム

moni-Meter



株式会社ジェイエスピー
 横浜市西区高島 2-6-32 横浜東口ウィズビル 11F
 TEL：045-444-3470 E-mail：moni-meter@jspnet.co.jp

ジェイエスピー

検索



鶴見区工業会

(鶴見区)



令和4年1月～11月までの間、コロナ禍の中でも何とか例年どおり次の催し及び事業を実施しました。

★令和3年度表彰式・令和4年新春賀詞交換会の開催

コロナ感染の拡大傾向が見え始めたところでしたが、1月13日(木)、延期していた令和3年度表彰式及び令和4年新春賀詞交換会をホテル横浜キャメロットジャパンを会場に開催、参加者はご来賓を含め98人でした。



★令和4年度定期健康診断の実施

6月9日(木)、ココファン横浜鶴見の会議室を会場に実施、受診者は49人(7社)でした。

★第40回通常総会・令和4年度表彰式の開催

5月18日(水)、ホテル横浜キャメロットジャパンを会場に開催、参加者はご来賓を含め99人でした。



★令和4年度 オープン経営セミナーの開催

9月26日(月)15時、横浜ベイホテル東急を会場に鶴見区工業会・横浜商工会議所鶴見支部・公益社団法人鶴見法人会の三団体共催で開催、講師に株式会社大川印刷 大川哲郎社長をお招きし、「中小企業が活躍する新しい時代のSDGs経営」のテ

マで講演いただきました。参加者はオンライン参加を含む69人でした。

★第40回ボウリング大会の開催

10月7日(金)、川崎グランドボウルで開催。今回は、7社9チーム27人(うち女性19人)の選手を含む総勢36人での開催。2ゲーム競技の結果、株式会社鶴見精機チームが初めて団体優勝を飾りました。



★令和4年度日帰り研修と合同地区懇との連携開催

11月17日(木)、日帰り研修及びコロナで2回中止となっていた合同地区懇談会(講演・懇親会)を連携して開催。第一部は森永エンゼルミュージアム「モリウム」及び森永製菓鶴見工場の見学、第二部は「モリウム」の研修室でフリーアナウンサー牧野光子さんによる「コロナに負けない!しっかりと伝わる話し方と温泉でイキイキと!」のテーマで講演会を開催、最後にJ R 鶴見駅前の中華料理店で講演会の講師を交え第三部懇親会を行いました。参加者は34人でした。





【インボイスセミナー】

喫緊の課題であるインボイス制度に対応する業務オペレーションについてのセミナーを開催しました。

神奈川税務署の担当官からはインボイス、電子帳簿の制度や内容説明を、NTTコミュニケーションの方からは電子帳簿に対応したアプリの紹介をしていただきました。



【障がい者雇用企業等見学】

横浜市健康福祉局障害自立支援課と横浜東部就労支援センターに協力いただき、障がい者雇用企業・障がい者福祉事業所の見学を開催し、意見交換を行いました。

既存事業の仕組みを組み直すことなくアサインすることへの難しさ、就労規則の練り直しなど多くの課題を認識できた内容となりました。



【暑気払いの会】

会員及び会員企業の従業員を対象とした交流事業を3年ぶりに開催することができました。暑さまだ残る8月下旬、驛の食卓（横浜馬車道）に、約40名が参加し、横浜ビールを片手に楽しいひと時を過ごすことができました。



【ゴルフ大会】

春季大会は風薫る5月に、秋季大会は爽やかな10月に、いずれも磯子カンツリークラブで開催しました。両日とも好天に恵まれ、参加者は素晴らしいコースを満喫するとともに、会員間の交流を深めることができました。



【インフルエンザワクチン接種】

会員メリットの一環として、当会賛助会員である医療法人社団の協力を得、100名分の季節性インフルエンザワクチンの接種の提供をしていただきました。



みなと工業会

(西区・中区)



[令和4年度朝食会]

第344回朝食会(朝会)4月19日(火) 40名

1. 横浜市 2022 年度予算の概要と経済局重点施策
経済局ものづくり支援課長 瀧澤 恭和氏
2. 障害者雇用について
横浜市健康福祉局障害自立支援課就労支援係長
内山 博人氏他



第345回朝食会(朝会)5月21日(火) 50名

- 「With コロナ、アフターコロナ時代の企業変革」
～企業の生き残りをかけたDX
(デジタルトランスフォーメーション) 戦略～
(株)デジタルトランスフォーメーション研究所
代表取締役 荒瀬 光宏氏



第346回朝食会6月21日(火) 43名

- 「企業におけるハラスメント対策について」
神奈川労働局雇用環境・均等部指導課長
山崎 嘉之氏

第347回朝食会7月19日(火) 38名

- 「SDGs 推進に向けて～当会認証企業の取り組み紹介と横浜市認証制度について～」
1. 当会認証企業取り組み事例紹介 当会認証企業
4社より事例報告
 2. SDGs 取り組みについて
社会労務士法人マーシャルコンサルティング
上岡 由美子氏
 3. 横浜市 SDGs 認証制度について
ヨコハマ SDGs デザインセンター 麻生 智嗣氏



第348回朝食会9月20日(火) 37名

- 「上昇企業が求められる TCFD (気候変動) の
中小企業への影響」
グリットパートナーズ法律事務所
吉澤 尚弁護士



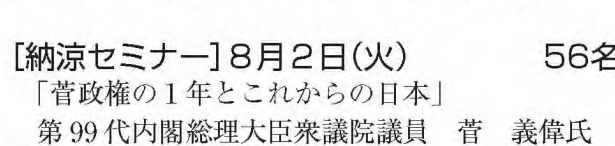
第349回朝食会10月18日(火) 38名

1. 消費税の適格請求方式(インボイス制度)について
横浜市中税務署法人課税第二部門統括国税調査官
増山 元秀氏
2. 「最近の労働問題と就業規則について」
西川千春社会保険労務士事務所々長
西川 千春氏



第350回朝食会11月15日(火) 36名

- 「物流危機を乗り越えろ! 2024 年問題への処方箋」
Kein 物流改善研究所々長 仙石 恵一氏



[納涼セミナー]8月2日(火) 56名

- 「菅政権の1年とこれからの日本」
第99代内閣総理大臣衆議院議員 菅 義偉氏



[経営者セミナー&忘年会]12月6日(火) 51名

- 「経営者の Well-being」
昭和女子大学理事長・総長 坂東 眞理子氏





ありがとう40周年記念式典

昨年は、新たに組織の改組新設を図り、会運営の充実に力を入れスタートいたしました。委員会を4委員会から2委員会に縮小し、理事の減少を何とか食い止め動き始めました。

また令和4年5月に一年遅れの創立40周年記念祝賀会を無事開催することができ、ほんとに安堵しております。

昨年の活動予定としていたものはほとんどクリアすることができ、その中でも会員企業全社の情報交換の場と考えた情報誌は特に好評でした。

「え！あの企業が」

「いつも一緒にゴルフしていたのに」

「すぐ近所の会社だった」

などといった様々な声がよせられました。年に1度は内容を見直していきたいと思っております。

前年度はコロナの余韻があり思うように活動ができない部分もありましたが、1期2年の任期を終えるにあたり多くのおみなさまのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

そして新しい年を迎え若い世代にバトンを渡していきたいと思います。

次年度の活動として

経営者セミナー 「経営者の役割」

金融機関から見た地元の中小企業に対する評価
みなみ桜まつりへの参加

南区区制80周年記念事業への参加

見学会・異業種交流会の開催

会員増強

ボーリング・ゴルフコンペの開催

前年度活動報告

創立40周年記念祝賀会

月1回の理事会

横浜市庁舎見学会

健康セミナー 「健康と環境のために」

女性経営者の集い

心肺蘇生法研修会

ホームページもリニューアルいたしましたのでぜひアクセスしてみてください。



創立40周年記念祝賀会



横浜市庁舎見学会



港南区工業会

(港南区)



【第41回通常総会・懇親会】

令和4年5月18日（水）ウィリング横浜にて、第41回通常総会を開催いたしました。退任役員への功労賞表彰では、稲村会長から感謝状と記念品が贈られました。総会終了後は3年ぶりに懇親会を開催、会員の親交を深める一日になりました。



【創立40周年記念式典・祝賀会】

昭和56年12月16日に港南区工業会はスタートしました。令和3年12月16日に創立40周年を迎え、周年事業として令和4年11月9日（水）ローズホテル横浜にて「港南区工業会創立40周年記念式典・祝賀会」を開催いたしました。

第一部の記念講演では、第99代内閣総理大臣、衆議院議員 菅義偉氏を講師にお迎えし「すが政権の1年とこれからの日本」と題してご講演をいただきました。



その後の式典では、稲村会長は挨拶で、「40年を振り返りこれまでご尽力くださった歴代会長、

役員、諸先輩方また、この会に携わっていただいた全ての皆様への感謝と、コロナの影響で様々な制約を強いられてきたが、そろそろ会としても人と人との新たな出会いの場を提供できるような事業を積極的に行い、港南区の活性化と発展に貢献して参ります。」と述べました。

ご来賓祝辞の後、加藤卓郎市工連会長の乾杯により懇談となりました。ピアノとサクスの生演奏の余興、さらに「港南区工業会ステキな仲間たち2022」と題して、会員企業名の紹介や当日の式典の様子と撮影した写真を含めた40年の活動をまとめたスライドの上映もあり、盛会のうちに高井副会長の中締めにより、閉会となりました。





☆令和 4 年度工業団体役員・優良工業従事者表彰式の様子



植木瀬谷区長

5月19日(木)、ホテルキャメロットジャパンにおいて、主催者である栗原横浜西部工業会会長及び植木瀬谷区長をお招きして、令和4年度工業団体役員・優良工業

従事者表彰式が行われ、13名が表彰されました。



植木瀬谷区長及び栗原会長より表彰状授与



表彰式集合写真

☆令和 4 年度第 23 回通常総会・懇親会

3年ぶりに対面で開かれた総会は、机上の議案配布資料に基づき事務局説明があり、議長より決議を図ったところ、議案は異議なく拍手多数で承認されました。



5月19日(木)、ホテルキャメロットジャパンにて

☆ 経営者セミナーを開催しました



株式会社オオスミ
専務取締役

横浜商工会議所西部支部との共催で、経営者セミナーを9月30日(金)午後3時から、J A横浜二俣川支店会議室において開催しました(参加者 16名)。

セミナーは、冒頭、栗原会長からセミナー開催の趣旨及びテーマを交えてのご挨拶があり、続いて司会者(事務局)より講師紹介をして、講演に移りました。講師は当工業会会員である株式会社オオスミの鈴木典子専務取締役です。



横浜商工会議所
西部支部 安孫子課長

講演終了後、商工会議所西部支部安孫子課長が謝辞を述べられるとともに、閉会のご挨拶をされ、午後4時30分に終了しました。

☆瀬谷フェスティバル時の瀬谷の工業紹介パネル展の開催(瀬谷区版)

10月16日(日)午前10時~午後3時まで、旧上瀬谷通信施設のはらっぱにおける最後の開催となる瀬谷フェスティバルにおいて、「横浜西部工業会主催瀬谷区版のパネル展示」を開催しました。パネル展示は、2ブースを設営し、遠藤副会長の会社から運び込んだステンレス製のキーホルダーにアルファベットでイニシャルを刻印する機械が人気を呼び、行列ができて対応に追われました。会場は例年より空き地を広く取り、ビニールシートを広げて昼食を家族一緒にとるなど、大勢の来場者でにぎわっていました。



パネル展示の様子



長谷川会長

磯子事業会

(磯子区)



斉藤事務局長

磯子事業会は平成 29 年 10 月に磯子区役所と地域活性化に関する包括連携協定を締結しており、様々な事業で協力して活動しています。

今年度は行動制限が無くなったことでいくつかの行事が開催できました。



9 月 25 日（日）「第 46 回磯子まつり」が磯子区役所周辺で 2 年ぶりに開催されました。

磯子事業会は会員企業のご協力で、ノベルティ等を提供していただき区民の皆様に配布しています。

今年度も多くの企業からたくさんの商品・ノベルティを提供いただきましたが、配布前から行列ができるほど好評であったという間になくなってしまいました。

参加した役員の中には初めての人も多く、あまりの早さに驚いていました。



「横浜マラソン沿道清掃」

こちらも 2 年ぶりの開催になりました。

マラソン開催日の前の週の木曜日に磯子区内の沿道の海側歩道を約 200 人で 2 班に分かれてゴミ拾いをして歩きます。

今年は 10 月 27 日（木）に実施いたしました。



10 時に日清オイリオグループ株式会社磯子事業場前に集まり、開会式で関森区長、磯子事業会長 長谷川会長の挨拶のあと A 班は「根岸駅前交差点」まで、B 班は「聖天川東側交差点」に向け各自トング、ゴミ袋を持って清掃のスタートをしました。



2 年ぶりとあって前回よりも空き缶や食べ物の袋等が植え込みの中にたくさん落ちていました。マラソン参加者に気持ちよく走っていただけたら嬉しいです。

磯子区役所、資源循環局磯子事務所、環境事業推進委員、磯子事業会の各所から参加して、磯子事業会からは約 150 名の参加となりました。

毎回多くの企業の皆様のご協力に感謝しています。



一般社団法人 横浜金沢産業連絡協議会

(金沢区)



【PIA フェスタ 2022 開催】

(一社) 横浜金沢産業連絡協議会(以下「産連協」)の一大イベントであり、産業団地の企業のさまざまな商品の販売や催し物を含めた、秋の祭典『PIA フェスタ 2022』が、11月3日(木・祝)～4日(金)の2日間、横浜市金沢産業振興センターにおいて4年ぶりに通常の2日間開催しました。

なかでも令和3年から始めた「PIAビジネスグランプリ」は新製品・新サービスや新たな社内体制の構築、SDGsへの取組等々、自社の自慢の取組を発表するビジネスコンテストで、金沢産業団地進出企業等の先進的な取組事例発表の場となりました。



また、同様に令和元年の台風被災からの団地企業の復興と今後の安全祈念とともに、コロナウイルス感染者対応に尽力されている医療従事者に感謝を込め、打ち上げ「花火」を行いました。過去に無いこの2つのイベント(事業)は、令和4年でも継続して行われ、団地企業の方や近隣住民の方々にも楽しめる地域連携や協調に繋がるイベント事業となりました。

PIA フェスタの源流は昭和40年～昭和41年に横浜の骨格づくりとして打ち出された、横浜市の六大事業の中のひとつである「金沢地先埋立事業」に遡ります。昭和46年に埋め立てを開始、昭和58年に横浜市金沢産業振興センターが竣工するとともに、昭和59年同施設内で第1回目の「産業フェア・バザール(PIA フェスタの前身)」が開催されたことに始まりました。

産業フェア・バザールは、財団法人横浜市金沢産業振興センター主催により、平成8年まで数えて13回開催実施されました。平成8年10月に産

連協が組織されると同時に、当該事業も産連協に引き継がれ現在の「PIA フェスタ」と事業名称を改められ、現在まで25年間(台風・コロナの影響による中止を除く)毎年開催されてきました。

PIA フェスタは、地元産業団地企業の独自性を活かし、かつ企業連携強化および区民の皆さんとのふれあいや地域との調和、貢献を基本テーマとし、横浜シーサイドフォーラム(若手経営者の会)を中心とした実行委員会を設け、今では一大イベントとして成長しました。

過去のイベントで印象的なものは、平成10年に実施した約500人分のパエリアを小さなショベルカーで調理し、来場者へ振る舞ったこと。また、平成27年には横浜市立大学の学生たちの提案・企画による、「740名参加したダルマさんが転んだ」を実施、有名なユーチューバーを巻き込み「ギネス世界記録に挑戦」と銘打ち(ギネス登録関係者立ち会いのもと)開催し、見事ギネス登録することができました。



いろいろと話しましたが、ここ金沢区は、豊かな自然に恵まれた住宅地と、臨海地区に産業団地が隣接する素晴らしい地域で、産業団地は数多くの企業が集積され、製造業・運輸業・卸売業・建設業・サービス業等多様な企業や、日常生活に密接な食品工場もあります。

多様な企業との連携強化、同地域全体の環境・安全等の維持継続・確保と企業連携の推進によるビジネスチャンスの創出など、「産連協」は、今後も時代の変化に即したタイムリーな事業等を実施するとともに、昭和59年から継続実施されている「PIA フェスタ事業」を今後もより良い事業にすべく努力して参りますので、暖かい目で見守っていただくと共に、ご支援・ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



横浜市金沢団地協同組合

(金沢区)



●組合創立 50 周年記念祝賀会

当組合は、令和 4 年 4 月 22 日に創設 50 周年を迎え、周年事業として同年 5 月 30 日、横浜テクノロジーホテルにおいて、第 50 回通常総会に引き続き祝賀会を、横浜市及びその他関係団体からの来賓と組合員 70 余名が参加して開催しました。

榎本理事長は挨拶で、組合 50 年の歩みを振り返り、組合創設時から現在に至る発展にご尽力くださった多くの諸先輩方への感謝と、将来を担う若手への期待を述べました。

懇談の中では、プロのマジシャンによるマジックショーや組合 50 年間の活動をまとめたビデオの映写もあり、盛会のうちに閉会となりました。



●新型コロナワクチン職域接種： 組合「健康経営」

組合として、新型コロナウイルス対策に取り組み、鳥浜町内の神奈川県予防医学協会集団検診センターにおいて、4 回目の職域接種の企画・計画をしました。

1、2 回目は、令和 3 年 9 月～11 月の間で 72 社 1000 人に、3 回目追加接種は、令和 4 年 5 月～6 月の間で 71 社 809 人にそれぞれ接種を実施しました。

厚労省によるオミクロン株対応ワクチンの職域接種が 9 月 20 日から開始されることに伴い、組合職域接種を計画し、厚労省の承認を得て、令和 4 年 12 月 13 日～12 月 19 日の間の 4 日で、55 社 594 人の接種を実現しました。

また、今年の冬はインフルエンザが流行する可

能性があるということから、12 月の 2 日間で 214 人の組合企業従業員への予防接種を行いました。



予防医学協会集団検診センター
職域接種会場

●鳥浜町交差点改良工事完了：渋滞問題検討

鳥浜町近隣の土地利用の転換が顕著となり、大型商業施設や巨大物流施設が進出し、今後ますます国道 357 号線の渋滞が悪化すると予想されるようになりました。

特に工業団地及び商業施設の車両の出入口となり、慢性的に渋滞する鳥浜十字路の改良について、2019（令和元）年から市議員、国会議員の協力を得て、行政、関係企業及び地域と連携し積極的な活動を続けた結果、昨年 7 月 31 日に改良工事が完了し、渋滞の緩和が認められるようになりました。

大型物流施設が次々と建設されているので、継続して対策を検討し改善に向けた活動をする所存です。



改良工事後（左折専用レーン設置）



一般社団法人 横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)



With コロナを意識した事業推進

【令和4年度事業の推進】

新型コロナウイルス感染拡大の長期化や国際的な政情不安及び円安に伴う原材料の高騰が経営にも大きな影響を与えています。令和4年度も With コロナを意識しながら企業への情報提供、交流、事業活動支援を進めています。

【団体としての意思決定】

1. 令和3年度事業及び会計監査：監事
令和4年4月14日北工業会事務局
2. 第1回正副会長会
令和4年4月26日北工業会事務局
 - ① 新入会員2社の承認
 - ② 令和3年度事業報告及び決算
 - ③ 令和4年度事業計画及び予算案
3. 第1回理事会
令和4年5月12日新横浜グレイスホテル
 - ① 新入会員2社の承認
 - ② 令和3年度事業報告及び決算
 - ③ 令和4年度事業計画及び予算案
4. 第62回定例総会及び表彰式・懇親会
令和4年5月26日ソシア21
出席会員140社（出席会員35 委任状105社／全会員数216社：65%）
 - ① 令和3年度事業報告及び決算報告
 - ② 令和4年度事業計画及び予算
 - ③ 理事・監事の選任



総会会場風景

引き続き、市長・会長表彰式・懇親会を開催
(被表彰者6社12名 懇親会35名)

5. 第2回理事会

令和4年5月26日ソシア21
会長・副会長・専務理事の選任

6. 専門委員会の開催

令和4年8月24日～31日
総務、事業企画、組織広報、工業振興、厚生
の5委員会を開催
・令和4年度事業の検討

7. 第2回正副会長会

令和4年11月26日ソシア21
・令和5年賀詞交換会の開催検討ほか

8. 第3回理事会

令和4年11月26日ソシア21
① 新入会員の承認
② 令和5年新年賀詞交歓会の開催検討
③ 令和4年度事業の中間振り返り

【令和4年度新規事業】

神奈川県下に密接なネットワークを持つ「かながわ経済新聞社」と連携し、会員企業の顧客拡大を図る。

【ランチョンミーティング】

※参加者全員マスク、並列座席2人掛け、入室時

検温及びアルコール消毒マイクは発言ごとなど

4月：「中小企業の支援策と活用を考える。」(23名)

5月：「ハラスメントの雇用管理を学ぶ」(6名)

6月：「電子帳簿保存法を学ぶ」(13名)

7月：「コロナ禍、ウクライナ侵攻、上海ロックア

ウト下の半導体サプライチェーンの現状」(20名)

9月：「サイバー攻撃の事態と対策」(10名)

10月：「経営環境の厳しい今、できること」(11名)

11月：「経済安全保障：技術流出の現状と防止」(20名)

2月予定「障害のある方の自立支援を学ぶ」

【交流事業（実施済み）】

① 親睦ゴルフ (15名：11月9日：千葉県)

② 従業員ボウリング大会 (30名：11月11日)

③ 企業交流会 (14名：12月2日北杜市オキサイド㈱)



戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)



令和4年度もコロナ禍の中での取組となりましたが、感染対策を講じながら各種活動を推進して参りました。

【トピックス】

「戸塚ものづくり自慢テーマソング“PRIDE”」を戸塚密着型シンガーソングライター Kaho *さんの作詞、作曲で戸塚泉栄工業会のテーマソングとして作成しました。

【理事会 (4/20)】

今年度の活動スタートに当たり理事会を開催、冒頭に4月5日に逝去されました、木村前事務局長を偲び全員で黙禱を捧げ、故人のこれまでの功績に恥じぬよう工業会の益々の発展を誓い合い、本年度の活動計画を検討し決定いたしました。

【定時総会・優良工業従事者表彰式 (4/27)】



戸塚区総合庁舎多目的ホールにて、第39回定時総会を開催、総会に引き続き工業団体役員表彰及び優良工業従事者表彰を実施、24名の皆様が表彰されました。コロナ感染防止対応のため、総会後に行われる懇親会は中止といたしました。

【第2回 (6/12)・3回 (10/26)】

ゴルフコンペ】

第2回ゴルフコンペを富士国際ゴルフクラブで、第3回を戸塚カントリー倶楽部で開催しました。

第3回は秋晴れの絶好のゴルフ日和となり、黒田会長の挨拶の後、腕を競いながらプレーを楽しみ、会員同士の懇親を深め、金子副会長の閉会挨拶で無事終了しました。



戸塚カントリー倶楽部にて

【第18回 (8/26)・第19回 (11/25) 地域活性化情報交換会】

第18回及び第19回地域活性化情報交換会を戸塚区総合庁舎多目的ホールにて、行政・企業・NPOの垣根を超えた異業種の方々総勢約130名(会員含)参加

のもと開催しました。黒田会長から「『モノづくり・ヒトづくり・マチづくり そして未来づくり』に向け今後も活動を進めて参ります」との挨拶があり、コロナ感染対策のため飲食を伴わずに、新たな企画として、参加企業からの情報配信コーナー(俺の話を聞け!!)や指名型名刺交換コーナー(マッチング大作戦)などを通じ活発に情報交換が行われました。最後にKaho *さんによるミニコンサートを開催、工業会テーマソング「PRIDE」を熱唱し盛会裏に終わりました。



【インフルエンザ予防接種】

平成28年に会員企業へのスケールメリット事業の一環として取り組みをスタートした「インフルエンザ予防接種」を今年度も企業訪問及び戸塚会場で実施25企業、1,505名の皆さんに接種いたしました。



横浜青年経営者会

【定例会1】6月17日（金）開催

「若手経営者へ贈る講義」と題して、林 琢己元横浜市副市長にご講演いただきました。

講演では1985年の入庁から副市長退任までを数々の実例を挙げてご講演くださいました。

コミュニティカフェ設立関与のお話や金沢区長時代、経済局長時代、副市長時代等のお話があり、どの時代でも積極的に現場へ足を運ばれ生の声を聞き施策立案し、実行されてきた様々なお話には圧倒されつつも、その行動力と前例のない所からの成功実績は我々経営者こそ学ばなくてはならない内容で、多くの学びを得られる時間となりました。今現在、みなとみらい地区に立地する数多くの有名企業の誘致を成功させたのも、林様のご尽力があったのを知ることでもできました。質疑応答にも快くご対応いただき盛会裏に終了しました。



定例会1：講演の様子



定例会1：参加者

【家族親睦会】11月6日（日）開催

新型コロナウイルスの感染対策も考慮して、みなとみらいのアウトドア施設である「DREAM DOOR YOKOHAMA」にて、海を眺めながらのBBQを楽しみました。

当日は天候にも恵まれ、気持ち良い秋晴れの下、子どもたち参加による火起こし体験や、和牛釣りゲーム。豪華景品が当たるビンゴ大会、藤澤会長が自らプレゼンターを務めた会長賞の抽選会など大いに盛り上がり、大人も子どもも大満足の会となりました。



家族親睦会：火起こし体験



家族親睦会：参加者

市工連からのお知らせ

「技能検定試験」の受検手数料等補助 申請受付中！

国家検定制度による「技能士」は、高い技能を有することが認められた資格です。「技能士」がいることで、企業の高い技術力の証明となり、顧客からの信頼を得られます。また、生産性も向上し、製品の品質維持に役立つなど企業にとっても多くのメリットがあります。

このため、市工連では「技能士」となるための、技能検定の受検費用を負担した市工連会員企業に対し、受検手数料や資格取得に係る講習等の受講料を補助します。

- 1 補助対象経費 都道府県職業能力開発協会が実施する技能検定の資格を取得した場合、その受検費用及び、資格取得に係る講習等の受講料であって、会社が負担するものとします。ただし、資格取得にあたって学科と実技がある場合は、両方に合格した場合とします。
- 2 補助率・補助額 対象経費の2分の1、1社10万円を上限とします。
- 3 申請方法 市工連ホームページ<http://www.y-shikouren.or.jp/>の要綱をご確認の上、申請書をダウンロードして申請してください。

令和5年度

第36回新入社員合同研修開催のご案内

毎年ご好評をいただいている、新入社員合同研修を今年も開催いたします。ビジネスマナーやグループワークに加え、帆船日本丸でなければできない体験研修を通し、企業人としての自覚と責任感を引き出し組織の新しい力を育てます。

- 1 開催日 令和5年4月5日（水）～6日（木）の2日間（1泊2日）
- 2 会場 帆船日本丸及び同訓練センター
- 3 定員 30名（先着順・定員に達し次第締め切ります）
- 4 受講料 30,000円／1名（研修中の食事代・消費税込）
- 5 申込期限 令和5年2月28日（火）
- 6 申込方法 市工連ホームページ<http://www.y-shikouren.or.jp/>から詳細をご確認の上、申込書をダウンロードしてお申し込みください。

□お詫び□

「よこはま市工連」No.86号において、P.1「令和4年度横浜市工業会連合会 役員等」で掲載しました前市工連会長の写真のお名前が「榎本 英夫」様と誤って表記されておりました。正しくは「榎本 英雄」様です。ここに訂正し、お詫びいたします。

◆ 会員情報交換 ◆



中小製造業の人手不足の課題は

ロボットによる自動化で解決します！

ロボットは大工場だけで使われるものではありません
人手不足でお悩みの中小企業こそ、
必須の時代です

ロボットで何ができるか
分からない？

採算がとれる運用ができるだろうか？

操作する専任スタッフが必要になるのでは？

このような疑問を含め、
産業用ロボットのシステムインテグレータ

当社にお任せ下さい

FA・ロボットシステムインテグレータ(Sier)協会会員

SANPO 三宝精機工業株式会社

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町405番地
TEL 045-822-3561 FAX 045-821-3368
E-mail robot@sanpo-seiki.com
<https://www.sanpo-seiki.com>

横浜市シルバー人材センターを活用してみませんか？

横浜市シルバー人材センターでは就業意欲を持っている会員が市内全域に約 10,000 名在籍しており、そのうち約 3,500 名が下記のように様々な資格や豊富な経験を持っています。当センターをご利用するメリットとしては大きく 3 つございます。

「採用コスト 0 円」

採用に関する手間や費用は必要ありません。求人広告費、応募者管理・選考などの採用の関する負担が無くなります。ご依頼はお電話一本で承ります。

「労務費 0 円」

健康保険料、厚生年金、労働保険・賞与、教育費等の労務管理費や福利厚生費などはかかりません。※当センターでは賃金（配分金）の 10%～20% を手数料として頂戴します。

「必要な期間に必要な人数・時間だけ」

繁忙期のみ、1 日 1 ～ 3 時間の短時間の仕事な

ど、必要な期間で必要な人数・時間だけの契約なので、余分な人件費を抑えることができます。

お客様からは「CAD 業務で機械設計図、フロー図を作成してもらい即戦力で助かっています。」「依頼した結果、直接雇用にくらべ人件費が年間 250 万円削減することができました。」といったお声をいただいております。

パソコン入力、封入発送、倉庫管理、梱卸、事務所清掃等軽易なお仕事はもちろん、シニアの経験と資格を活かしてあらゆるニーズに対応することができます。「繁忙期だけ人手が足りない」、「わずかな時間だけ頼みたい」まずはご連絡ください。センター職員がお伺いして予算に合わせて ご提案いたします。お電話、ZOOM でもご相談承ります。

【お問い合わせ先】

事業企画課 電話 045-847-1800



【登録資格所有者（約 3,500 名）】

製造系	789人	建築系	565人	ビジネス・士業系	145人	医療福祉系	670人
有機溶剤作業主任者	14	管工工事施工士（1.2級）	20	FP技能検定2級	7	エックス線作業主任者	6
特定化学物質等主任者	6	玉掛技能者	52	衛生管理者（第1,2種）	43	ゲームヘルパー（1,2,3級）	499
自動車整備士（2級）	7	建設機械施工士1級	6	基本情報技術者	14	医療事務士	5
酸素危険物作業主任2種	8	建設業経理士（2級）	6	行政書士	12	介護支援専門員	19
危険物取扱者（甲乙丙種）	385	建築士（1.2級）	60	社会保険労務士	5	介護職員初任者研修修了者	15
管理業務主任者	22	建築施工管理技士（1.2級）	27	証券外務員	6	介護福祉士	62
貨物事業運行管理者	10	公害防止管理者	25	税理士	5	看護師	10
フォークリフト技能者	330	高所作業車運転技能者	9	中小企業診断士	6	管理栄養士	5
エネルギー管理士	7	小型移動式クレーン	8	秘書検定2級	7	救急救命士	11
施設管理系	578人	造園施工管理技士（1.2級）	35	簿記検定（日商2級）	40	産業カウンセラー	9
ガス溶接技能者	84	測量士	19	サービス・飲食系	333人	歯科衛生士	6
ビルクリーニング技能	11	電気工事士（第1,2種）	161	カラーコーディネーター	5	歯科技工士	5
ボイラー技士（1.2級）	152	電気工事施工管理（1.2級）	29	キャリアカウンセラー	5	社会福祉士	5
消防設備士（甲乙種）	14	電気主任技術者（第2,3種）	39	職業訓練指導員	28	准看護師	7
消防設備点検資格（第1,2種）	17	土木施工管理技士（1.2級）	69	栄養士	17	福祉環境コーディネーター	6
宅地建物取引主任者	143	語学系	128人	食品衛生管理者	14	教育系	315人
防火管理者	157	TOEIC730点～	11	食品衛生責任者	18	高等学校教諭免許	83
IT関連	8人	実用英語検定（1.2級）	99	調理師	27	小学校教諭免許	36
第1種情報処理技術者	3	実用英語検定準1級	8	総合旅行業務管理者	219	中学校教諭免許	98
ITサポート	5	日本漢字能力検定2級	10			保育士・幼稚園教諭免許	98



公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会より 企業・団体のみなさまへのご案内

当協会は、すべての人の尊厳が守られ性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮し、自分らしく生きられる社会づくりを目指して、市内に3館ある男女共同参画センターを拠点に、さまざまな活動を展開しています。市内企業・団体の皆様に活用していただきたいプログラムをご紹介します。



就職氷河期世代女性の人材活用

「就職氷河期世代非正規職シングル女性就活支援プログラム」

当協会では、2021年度より、正社員を目指す就職氷河期世代のシングル女性を対象とした就活支援プログラムを行っています。

対象は横浜市内に在住・在勤の早期に正社員での就職を目指す、非正規職もしくは離職中の女性(36歳～51歳)です。雇用環境が厳しい時期(就職氷河期)に就職活動を行い、不本意ながら不安定な仕事についている方の、就職活動を支援しております。興味をお持ちの事業主の方は、下記、(公財)横浜市男女共同参画推進協会までお問合せください。

◆本プログラムは、「横浜市就職氷河期世代応援パッケージ」の一つです。

※就職氷河期世代の活躍支援のための各種助成金などの制度があります。就職氷河期世代の方々の積極的な採用や人材育成をお願いします。

詳細(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/shushoku_hyogaki_shien/



講師派遣 ～様々なテーマで講師を派遣しています～

- ・ハラスメント防止
- ・災害・防災と男女共同参画
- ・男女共同参画
- ・女性のキャリア/就労支援
- ・ダイバーシティ/女性活躍

講師派遣料: 1時間あたり13,200円～(交通費込・消費税別)
※詳細はホームページをご覧ください。



ハラスメント相談対応研修教材DVD販売中

価格: 11,000円(税込)

法制化に伴い、2022年4月から、中小企業でもパワー・ハラスメント相談窓口の設置義務がスタートしています。ハラスメント事案への対処や、社内研修での視聴にぜひご活用ください。

内容・適切に対応するために相談担当者がおさえておきたいポイント

- ・相談一次対応の相談対応デモンストレーション など

【無料 オンラインセミナー】「事例で学ぶ 職場のハラスメント一次対応」

2022年4月より中小企業にも義務化された職場のハラスメント問題への対策について、具体的な組織対応の方法を考えてみませんか。

事業主が行うべきことのポイントについて、具体的なケーススタディを交え、専門家がわかりやすくお伝えいたします。

みなさまのご参加をお待ちしております！

日時 2023年2月14日(火) 15:00～16:15 (75分)
実施方法 オンライン会議システムZOOMでの実施
対象 横浜市内の中小企業・団体の担当者、管理職のみなさま

講師 金子雅臣氏
(一般社団法人 職場のハラスメント研究所所長)

定員 20人(1社より2名まで・先着順)

参加費 無料

申込方法 右のQRコードからお申込み下さい。

お問合せ 045-714-5911(男女共同参画センター横浜南)

mkoho@women.city.yokohama.jp



※そのほか仕事に役立つパソコンスキルの実践講座やワーク・ライフ・バランスを応援するイベントを実施しています。

お問合せ: (公財)横浜市男女共同参画推進協会 事業企画課
電話045-862-5141 HP: <https://www.women.city.yokohama.jp/>

食品展示照明用LED デーライン

冷凍・冷蔵ショーケース用

Nシリーズ・Cシリーズ・Rシリーズ



売り場を創る
おいしい光!



イメージ写真

当社は、学校への環境講座など、地域への貢献活動で「かながわ地球環境賞」「横浜環境活動賞大賞」を受賞しています。



プリンス電機株式会社

ISO9001・ISO14001・ISO45001 認証取得
横浜型地域貢献企業認定取得

本 社：〒230-0024 横浜市鶴見区市場下町8-25

TEL 045 (501) 4704 FAX 045 (501) 4730



スリムエコ製品
未来のために、
いま選ぼう。



スリムにすれば
環境にやさしい
スリムエコ



ハイエースのことなら

ワークピット横浜に お任せください!

よこはま市工連様限定 **キャンペーン実施中!**

本誌をお持ちの方 **限定特典**

特典 1 エンジンオイル 交換 **2,000円 OFF**

特典 2 ・定期点検
・パーツ購入 **工賃 10% OFF**

ハイエースカスタムブランド
415コブラ パーツ展示
取扱い商品は車検対応です



商用車架装は
プロフェッショナルに
ご相談ください!



トヨタ正規ディーラー運営の
ハイエース専門店

ワークピット横浜

TEL.045-938-7022

経路検索はコチラ▶



横浜市が運営する中小企業向けの福利厚生サービス

横浜で頑張る企業を応援

ハマふれんど

約4,350社、72,500名以上が利用中



お得なサービス満載！



給付金

入学祝金
5,000円他



宿泊

年間
1万円補助



レジャー

割引でお得



人間ドック

補助あり
※健保との併用は
対象外の場合あり



グルメ

全国チェーン店
・グルメ券割引



スポーツ観戦

割引でお得



ベネフィット
ステーション

全国サービス
割引でお得

ハマふれんどは、横浜市勤労者福祉共済の愛称で、横浜市が運営する**市内中小企業向けの福利厚生制度**です。昭和45年に発足し、市内で働く皆様の福利厚生の充実と、企業の振興に寄与することを目的としています。

【ご加入条件】**横浜市内にある従業員300名以下の事業所** ※事業主が雇用する社員は全員加入

※個人事業主・公益法人・病院・NPOなどもご加入いただけます。事業所の福利厚生制度のため、事業を営まない個人でのご加入はできません。

充実の福利厚生！社員と2親等以内のご家族まで利用できます

<配布物>



ガイドブック

※年1回発行、会員一人1冊配布
約100ページに渡り情報が満載



会報誌

※年8回発行。レジャー施設や飲食店の割引、
プレゼント企画など旬でお得な情報が満載

『横浜市』の制度だから安心！
豊富なサービスで社員に笑顔を、
会社に活気を与えます！

- 余暇の充実
 - 健康増進
 - 育児・介護・自己啓発支援
 - ワークライフバランス強化
- ※ベネフィット・ステーションも利用できます

期待される効果

- 社員満足度向上、生産性の向上
- 採用強化、離職防止
- 健康経営の推進

入会金なし・不課税

ひとり月々**500円** 新規加入募集中！

お問合せ先・資料請求はこちら

横浜市勤労者福祉共済（ハマふれんど）

●お問合せ ☎045-662-4435

🌐 <https://www.hamafrend.jp/> ハマふれ 検索